

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2025年 11月 1日				
留学先大学/国名	ウィーン大学(日本語名) 国名:オーストリア Universität Wien(現地言語名)				
留学先の所属学部等	<p><input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 歴史学部 現地言語での名称: Geschichte</p> <p><input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:</p>				
留学期間	2025年8月～2026年6月				
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部文学科演劇学専攻				
学年 ※出発時の本学での学年	3年生				
<p>I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。</p> <p>先輩の留学報告書やブログ等を参考にしながら、寮の手配や在留許可申請に必要な書類の準備を進めました。また、業務スーパーの奨学金の審査も同時並行で行いました。</p>					
<p>II - 1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ビザの種類: 在留許可</td> <td>申請先: MA35</td> </tr> <tr> <td>ビザ取得所要日数: 2週間 (申請してから何日 / 何週間要したか)</td> <td>ビザ取得費用: 233 ユーロ</td> </tr> </table> <p>1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?</p> <p>・必要だったもの 申請書(インターネットからダウンロード可能。ドイツ語版と英語版がありますが、ドイツ語版に記入して持っていました。) パスポート 証明写真(3.5×4.5 のサイズのもの、カラー、背景白) 無犯罪証明書@アポスティーユ認証付きかつ3ヶ月以内のもの!!! (II - 4 に詳しく書きますが、この有効期限のせいで大変な目に合いました。) 銀行残高証明書(9500 ユーロ) 奨学金証明書 住民票のコピー オーストリアの健康保険(ÖGK)のコピー 貸貸契約書 Admission letter、Confirmation of enrolment、Student record sheet、Confirmation of study periods(全て uspace→my document から印刷できます。何が必要なのか分からなかったのでとりあえず全部提出しました)</p> <p>・いらなかったもの 戸籍謄本@アポスティーユ認証付き、翻訳済み パスポートの全ページコピー</p>		ビザの種類: 在留許可	申請先: MA35	ビザ取得所要日数: 2週間 (申請してから何日 / 何週間要したか)	ビザ取得費用: 233 ユーロ
ビザの種類: 在留許可	申請先: MA35				
ビザ取得所要日数: 2週間 (申請してから何日 / 何週間要したか)	ビザ取得費用: 233 ユーロ				

健康保険や銀行口座開設など現地での手続きの詳細についてはIVで記載しています。

注意点

- ・印刷可能なものは全て日本で印刷してから持つて行くのをおすすめします！郵便局などに行けばコピー機はありますが、海外で印刷できる機械や場所を探すのは意外とストレスかかります。
- 念のため、私は住民票や保険の書類もコピーして持つていきましたが、これに関しては返却してもらえるので原本でも大丈夫でした。
- ・銀行残高については、家賃の額や奨学金の有無によって必要な額が変わるかと思いますので参考程度に納めていただけると嬉しいです。

2. 具体的な申し込み手順を教えて下さい。

オンラインでMA35の予約を行い、当日現地に行って書類を提出します。

↓ここから予約しました。

wien.gv.at/bkatermin/internet/Startseite.aspx?vkz=ma35&gf=erst2

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

MA35の予約は取りづらい時期があります!!! 私はすべての書類が揃ってから9月の半ばに予約サイトを確認したところ1ヶ月先まで予約がいっぱいでした。そして、その間に無犯罪証明書の期限が切れてしまうことが分かり、本当に焦りました。

また、申請後、受け取り日に関する通知がメール等で送られてくるのですが、同時期に申請を出した人の中で何故か私にだけ来ませんでした。10日ほど待っても連絡がなかったため、MA35のサービスセンターにメールで問い合わせたところ、「あなたは既に受け取り日の通知を受け取っています。」という返事がきました。絶対に受け取っていないのですが、その返信メールに受け取り日が書かれていたためどうにかなりました。結局原因は分からませんでしたが、こういうことは普通に起こりうるかと思いますので、分からぬことがあつたら臆せず問い合わせることをおすすめします。

対策方法

・無犯罪証明書は出国ギリギリに取得すること。ただしアポスティーユを付けなければならぬため、その期間は考慮に入れてください。

・MA35の予約は早めに取ること

→書類は申請時に完全に揃っていなくても後からメールなどで提出できるようです。証明書の期限が切れるほうがまずいので早め早めに予約してください。

・キャンセル拾いをすること

→MA35は頻繁にキャンセルが出ます！もし予約が埋まってしまっていても諦めずに何度もサイトを確認してキャンセル拾いを狙ってください。私含め日本人の友人3人がキャンセルを拾って無事申請できました。また1週間程度であれば無犯罪証明書の期限が切っていても受け取ってもらえたという子もいました。もちろん、日本出国前であれば無犯罪証明書の取得時期を調整したり、早めにMA35の予約を行うべきですが、私のようにその段階を超えてしまってどうにかなる場合もあるので諦めないでください。

・問い合わせをすること

→疑問に思うことがあつたら遠慮せずにとにかくメールや電話をかけてください。私の場合、少なくとも在留許可受け取り日の通知に関しては、問い合わせをしたおかげで解決しました。

II -2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

現金は出発前に空港で 450 ユーロほど両替してから行きました。基本的にはカードで支払えますが、たまに現金支払いのみの店などもあるため、少しは持つて行った方がいいです。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	オーストリア航空				
航空券手配方法	Expedia ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ウィーン国際航空		現地到着時刻	2025年8月28日18時ごろ	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	1時間弱				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

空港からは一時滞在のために予約していたホテルに直接移動しました。たまたま現地にいた知り合いが空港まで迎えに来てくれたので、電車を使ってホテルのある westbahnhof まで行きました。金額は具体的に覚えていなくて申し訳ないのですが、2~3ユーロ程度で安かったかと思います。ただ、乗り換えが1回あった上に、1本目の電車は階段を登って乗らなければならなかった(グリーン車的な感じの構造)ので大変でした。長期留学は荷物もかなり多くなるかと思いますので、特に1人で来られる場合は、タクシーかバスをおすすめします。

バディに迎えに来てもらうのも手だと思うのですが(バディは大学側が1人1人に割り当ててくれます)、私の場合はそのバディが10月頭まで日本に滞在しており、直接頼ることはできませんでした。

大学到着日	9月3日14時頃
-------	----------

2. 住居について		
到着後すぐに住居入居できましたか?	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 8月29日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	2月にOEADという学生寮を提供している会社に登録しました。登録と同時に寮の希望を出せたため、私はwestbahnhofという駅のすぐそばにあるgasgasseという寮を選びました。3月中旬頃に希望していたタイプの部屋でオファーが来たため、デポジット(家賃2ヶ月分)をwiseで送金しました。	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?		
住居は渡航前に決まりました。鍵の受け取り時間が入居日の14~15時の間と指定されていたため、念のため前日入りしたのですが、友人は夜到着でも普通に受け取れていたためわざわざ前の日に来る必要はなかったです。前日入りの際のホテルはメルキュールウィーンウェストバーンホフというところを予約しました。		
<p>・トラブルについて</p> <p>8月末に渡航したのですが、割り当てられたのがcommon roomの隣の部屋で、毎晩のようにスペニッシュ系の人たちがパーティーを開くため騒音に悩まされました。騒音程度と思われるかもしれません、日本の住居に比べて壁もかなり薄いため、おそらくこれを読む人が想像する5倍はうるさいです。叫び声や笑い声、大音量の音楽が夜中の2時頃(ひどいときは明け方)まで続き、留学1ヶ月目にして帰国を考えるほどでした。</p> <p>もちろん何もしないわけにはいかなかったので、寮のオフィスに何度も苦情を言いに行き、注意喚起のメールを流してもらったのですが、これに関しては全く効果がなかったです。めげずにメールと対面で合計5~6回は苦情を入れ続け、同じ階に住む日本人にも協力してもらって(お願いしてその人からも苦情を入れてもらいました)、ようやく部屋替えが決定しました。最初に苦情を入れた時は、今学期は部屋替えは無理(空室なし)、契約終了も無理(半年ごとの契約のため、2月までは家賃を払い続けなければならない)の一点張りだったので正直粘ったもん勝ちだったんだと思います。もし途中で諦めてしまったらなかったことにされます。あと、これが功を奏したのかは分かりませんが、オフィスに行った時に泣きながらもう生きるのが辛い…と訴えたら受付係とは別の方が出てきて、そこからはとんとん拍子で部屋替えまで話が進みました。結局、空室がないはずなのになぜ部屋を変えてもらえたのかは謎ですが、時には大げさに訴えるのも大切かもしれません。</p>		
3. 留学先でのオリエンテーションについて		
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかつた	
日程	9月3日	
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加	
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)	
内容と様子は?	履修登録などについての説明がありました。参加者は30人程度で全員エラスムス外の国からの留学生でした。オリエンテーション終了後に学生証の有効化を行いました。学生証がないと銀行口座の開設ができないため、オリエンテーションはなるべく早めの日程を選ぶと良いかと思います。	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかつた	
授業開始日	10月7日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

II-1 で記述した通りです。1 年間の交換留学の場合、基本的には在留許可の申請をする必要がありますが、今年から日本人は 270 日間ならビザなしでオーストリアに滞在できるようです。ただし、これは恐らく入国後 3 か月を超えてからオーストリアを出国しない場合かと思われますので(認識が間違っている可能性があるので気になる方は大使館等に直接問い合わせをしてください。)、1 年留学で在留許可を申請しない決断をする場合は慎重に考えた方が良いと思います。

2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)？いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

・住民票の登録

→入居後、3 営業日以内に自分の家がある地区の役所に申請に行ってください。必要なものは、寮の契約書とパスポートです。午前中であれば予約なしで行けますが、午後に行きたい場合は予約が必要です。meldezettel appointment と調べればサイトが出てくるかと思います。また、2025 年 7 月からパスポートの登録費として 42 ユーロ請求されます。

・銀行口座開設(IV-3 で詳細を記載)

・現地の健康保険への加入

ÖGK という健康保険に加入しました。私は ÖGK Mein Zahngesundheitszentrum Favoriten というところで申請を行いました。昼は混むので朝イチで行くことをおすすめします。必要なものは、申請用紙(現地で取得可能)、パスポート、住民票、student record sheet(usize → my document から印刷できます。admission letter だけではダメだったので、my document にある書類は全部印刷して持って行きましょう。)

現地で銀行口座を開設している場合はその口座から直接の引き落としを選べるかと思います。そのため、銀行口座開設を行った後に健康保険の加入をおすすめします。

・戸籍謄本の翻訳を依頼して受け取る

→結局使わなかったのですが、翻訳には 144 ユーロかかりました。https://ja.hiehs.at/から直接翻訳者の方に連絡を取り、現地で受け取りました。

・定期券の購入

学生証の有効化をする前でも定期券(semester ticket)は購入できます。ただし、usize でオーストリアの住所を登録してからでないと購入できません。最初に登録する際は日本の住所を登録しているはずですので、現地到着後にオーストリアの住所に変更してください。usize → personal date → home address で変更できます。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

開設しました。予約なしで直接 erste bank - Filiale Mariahilf に行って銀行口座を開設したいと伝えたところ、すぐに手続きをしてもらいました。

必要書類はパスポート、住民票、有効化された学生証のみです。料金は 27 歳以下であれば無料です。

友人の付き添いで口座開設に行った際に、ビザを持っていないのであれば開設できないと言われたことがあります。訴えても無理そうだったので他の支店に行ったところ、普通に開設できたので断られたら別の店に行ってください。

ちなみにダメだった支店は Erste Bank - Westbahnhof です。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

購入していませんが、代わりに esim(educom)を買って使っています。オンライン上で購入できますが、初回購入の際に学生番号の登録が必要だったかと思います。vamos ole というプランで料金は 1 月 9.99 ユーロです。

到着して 15 日間は ahamo の海外ローミング(15 日間は追加料金なしで海外でも 30GB まで使えるプラン)を利用していました。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)
オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(9月8日頃)
オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかつた

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

履修登録期間にインターネット上で登録を行いました。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5: 00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
6: 00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
7: 00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
8: 00	↓	朝食・準備	↓	朝食・準備	朝食	↓	↓
9: 00	朝食	登校	↓	登校	自由時間	朝食・準備	朝食・準備
10: 00	自由時間	授業	↓	授業	↓	お出かけ	お出かけ
11: 00	↓	↓	朝食	↓	↓	↓	↓
12: 00	昼食	買い物	作り置きのご飯作り	帰宅	昼食	↓	↓
13: 00	洗濯	昼食	↓	昼食	準備	↓	↓
14: 00	↓	勉強	↓	勉強	タンデム、カフェ等	↓	↓
15: 00	↓	お昼寝	お菓子作り	お昼寝	↓	↓	↓
16: 00	↓	↓	↓	↓	散歩	↓	↓
17: 00	散歩	自由時間	登校	自由時間	買い物	帰国	帰国
18: 00	↓	↓	授業	↓	夕食	夕食	夕食
19: 00	夕食	夕食	↓	夕食	自由時間	自由時間	自由時間
20: 00	自由時間	勉強したりしなかったり	日本語学科の飲み会	勉強したりしなかったり	↓	↓	↓
21: 00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
22: 00	↓	↓	↓	↓	読書	読書	読書
23: 00	↓	↓	帰宅	↓	↓	↓	↓
24: 00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

大学について

ウィーン大学での交換留学生は基本的に学部問わず好きな授業を受けられます。私は講義形式の授業しか取っていないので、学期が始まった後も履修登録や削除をしながら現在の3つの授業に落ち着きました。英語力が低いので先生が何を言っているかは全然分からないです。日常会話とアカデミックな英語は全く違うんだなと感じました。ですので、学期が終わる頃に少しでも先生の話が理解できるようになるのが今の目標です。

9月に関しては、大学付属の語学学校に通っていました。A1.1という一番下のクラスだったのですが、全くの初心者である私にとってはとても難しかったです。本当に導入の部分だけでもいいので、日本にいる間に“日本語で”勉強しておくといかと思います。

宿舎について

10月に部屋移動をしてからはとても快適です。騒音ルームがどれだけ QOL を下げていたかを実感しました。また、私の場合は完全1人部屋なのですが、これまでずっと実家暮らしだったので最初は特にすごく寂しかったです。毎日ラジオのポッドキャストを流して、親と長時間電話することで誤魔化していましたが、3週間ほど経った辺りから少しずつ寂しさが解消されていきました。もちろん今でも辛いときはありますが、個人的には1人部屋を選択してよかったです。好きな時に長時間料理をしたり、シャワーに入ったり、他の人のことを気にせずに気ままに過ごせるので対人ストレスが溜まりにくいです。

生活について

最初の一か月半がとにかく大変でした。この報告書を読んで下さった方なら分かるかと思いますが、様々なトラブルが一気に押し寄せてきたので毎日限界状態で生活していました。ここには書いていないトラブルもいくつかあり、純粋にホームシックも重なり、思い返しても二度と戻りたくない日々です。

そんなこんなで最初の心労がすごかったのもあり、1学期目は緩めにやろうと思っていたのですが、それが逆に仇となり現在、留学生活が本当に暇です(笑) 授業をあまりとっていないせいなのですが、暇すぎて辛いレベルで暇です。学期中もドイツ語コースを取っておけばよかったと後悔はしていますが、日本に帰ったら忙しくなることは間違いないので、これだけ暇を味わえるのは贅沢な経験だなとも思っています。これだけ時間があるなら勉強や就活をすれば良いことは分かってはいるのですが、全くやる気にならないので今は何か暇つぶしになる趣味を探し中です。

家にずっといると病むのでそういう時は美術館に行ったり観劇に行ったりするようにしています。舞台観るのが趣味なので、立ち見で5~10ユーロで観劇できるウィーンは最高です。美術館はBundesmuseen-Cardという99ユーロの年パスのようなものを購入しました。結構有名どころの美術館がいくつも加入しているカードなので、美術館好きな方だったら購入をおすすめします。週1程度はフラッと美術館行っています。

また、人と比較して辛くなることも結構あるのですが、留学してるだけでもすごいはずと自分に言い聞かせながら生きています。それに、そもそも、「暇なこと」や「人との比較」で悩めるのは、生活が落ち着いて自分に精神的余裕が生まれたからだと感じています。9月の段階では、本気で(9月いっぱい)留学を切り上げて帰国しようと思っていました(笑) 留学と聞くと、何だか意識高めのすごい人を想像してしまいがちですし、実際そういう人もいますが、私のように環境適応力0でダラダラしまくりの人間もいますので、もし今留学を考えている人がいたら気負わずにチャレンジしてみてください。